

外部評価軽減要件確認票

|       |               |
|-------|---------------|
| 事業所番号 | 2391000185    |
| 事業所名  | 東海橋苑グループホーム東起 |

【重点項目への取組状況】

|       |                                                                                                                                                                       |             |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 重点項目① | 事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）                                                                                                                                                | 評価          |
|       | 運営推進会議を通して情報を得て、盆踊りや神社の祭に参加している。近所にある喫茶店は馴染みの関係になり、散歩では挨拶を心がけている。依頼があれば専門学校やヘルパー実習生を受け入れたいと考えている。また、子ども達と交流する機会をつくることや町内行事への参加、ホームの会議室を地域住民に開放し、地域に貢献していきたいと取り組んでいる。  | ○           |
| 重点項目② | 運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）                                                                                                                                              | 評価          |
|       | いきいき支援センター職員、町内会長、保健委員長、家族、施設長、ホーム長、管理者等が参加し、5月より2カ月毎に会議を開催している。会議ではホームや入居者の現況、行事内容等を報告し、参加者から質問を受けたり、活発に情報交換を行っている。早速犬や猫でアニマルセラピーを行ったり、天然温泉や会議室を地域の人々へ開放することを検討している。 | ○           |
| 重点項目③ | 市町村との連携（外部評価項目：4）                                                                                                                                                     | 評価          |
|       | 何か疑問や分からないことがあれば、名古屋市介護保険課へ相談し協力を得ている。区へは更新申請などで訪問してる。市で開催する研修会や講習会には案内が来れば参加し、内部研修で情報を共有している。                                                                        | ○           |
| 重点項目④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）                                                                                                                                          | 評価          |
|       | 家族にはホーム行事の敬老会やクリスマス会に参加を呼びかけ楽しんでもらっている。職員は家族の来訪時の声かけや、電話による状況報告を行い、意見や要望を気軽に話してもらえるよう雰囲気づくりに努めている。写真入りで毎月発行のホーム便りは日常の暮らしぶりを知ることができ、1カ月の状態を記した手紙と共に送付している。             | ○           |
| 重点項目⑤ | その他軽減措置要件                                                                                                                                                             | 評価          |
|       | ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。                                                                                                                                   | <div></div> |
|       | ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。                                                                                                                                           | ○           |
|       | ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。                                                                                                                                              | ○           |
| 総合評価  |                                                                                                                                                                       | ○           |

【過去の軽減要件確認状況】

|      |             |             |      |      |      |      |
|------|-------------|-------------|------|------|------|------|
| 実施年度 | 21年度        | 22年度        | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 |
| 総合評価 | <div></div> | <div></div> | ○    |      |      |      |

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

| 外部評価項目                | 確認事項                                                                                                                                |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2. 事業所と地域のつきあい        | (例示)<br>① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。<br>② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| 3. 運営推進会議を活かした取り組み    | (例示)<br>① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。<br>② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。                                                         |
| 4. 市町村との連携            | (例示)<br>① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。<br>② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。                                                            |
| 6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | (例示)<br>① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。<br>② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。<br>③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。           |

（注）要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。